

## 日本骨髄腫患者の会

### 2017年度 多発性骨髄腫研究助成

多発性骨髄腫研究助成は、日本全国の多発性骨髄腫の患者とその家族の方々から日本骨髄腫患者の会に寄せられた寄付金を原資として、日本国内で多発性骨髄腫の研究に従事する医師、研究者に研究助成金を給付する日本骨髄腫患者の会が運営する事業です。

多発性骨髄腫の完全治癒または治療の進展に強い願いが込められています。

本事業は、2000年9月に永眠した日本骨髄腫患者の会の創立者堀之内朗さんを偲び、国際骨髄腫財団の助成事業のひとつとして「堀之内朗記念助成(The Award in Aki's Memory)」として設置されました。現在では名称を「多発性骨髄腫研究助成」と改め、助成事業を継続しています。

2002年の助成から今回の2017年度課題募集で17回目を数えます。

#### 記

#### 【多発性骨髄腫研究助成事業】

応募課題より秀逸な課題1題を採択し、研究助成金を給付します。

堀之内朗記念助成:	採択数	毎年1件
	助成期間	1年間
	助成額	200万円

#### 【課題選考】

多発性骨髄腫に造詣が深い医師によって組織された研究助成選考委員会が応募課題から厳正に審査し、選考します。

#### 選考委員会

##### 委員長

名古屋市立大学病院

飯田真介先生

##### 委員

新潟県立がんセンター新潟病院

張 高明先生

埼玉医科大学総合医療センター

木崎昌弘先生

徳島大学病院

安倍正博先生

福岡大学病院

高松 泰先生

## 2017年度研究課題募集要項

### ■公募

- 採択課題件数 1件
- 研究期間 2017年4月1日から1年間

### ■応募資格

日本国内の研究施設および病院に所属する個人またはグループ。ただし研究代表者は、日本骨髄腫患者が会主催する患者向けのセミナー等で研究課題に関する講演等を日本語で行なうことができ、患者の会からの問い合わせに対して日本語で答えられること。

### ■募集期間

2016年10月1日(土)～2017年1月15日(日)

### ■申請に必要な書類

- 1 所定の「多発性骨髄腫研究助成」申請書様式一式
- 2 履歴書(生年月日、学歴、職歴、所属学会、資格等を記載したもの)
- 3 申請者の所属する機関の長または部局長、あるいはこれに準ずる上司による「日本骨髄腫患者の会多発性骨髄腫研究助成」への応募承諾書(書式自由)
  - \* 申請対象の研究課題に関連した、受領中または申請中の助成金などの援助がある場合はその詳細を申請書類中の「6. 研究費の申請・受領の状況」に記入して下さい。同一課題で他から助成金が出る場合には助成対象とならないことがあります。
  - \* 応募承諾書は応募が申請者の独断によるものでないことを確認するためのものなので、作成者は応募内容を知る上長であれば役職は問いません。
  - \* 審査にあたっては、上記で求められている以外の添付書類や推薦状等は考慮されません。

### ■申請書類作成上の注意

- 1 申請書類一式は英語表題、参考文献を除いて、原則として日本語で記述してください。
- 2 申請書は所定の申請書様式(Microsoft Word 形式)をダウンロードし、様式中の指示に従い必要事項を記入してください。
- 3 申請者は申請書類一式のコピーを取っておいてください。

### ■審査基準

申請者の過去の業績と提案研究課題の内容から判断して、有意義な結果が期待できる先導的で独創的な案件であること。骨髄腫の原因、診断や治療、あるいは予防などに関する知識の前進への寄与が大きい成果が得られると認められること。

### ■選定結果の通知

選考委員会において研究助成課題採択者決定後、速やかに選考結果を日本骨髄腫患者の会よりすべての申請者に対して文書にてお知らせします。選考委員会は2017年3月に行います。

### ■研究助成採択者の講演と成果報告

- 1 研究助成課題採択者には、2017年5月21日(日)に東京都内にて開催する日本骨髄腫患者の会主催「骨髄腫セミナー2017」にご出席の上、採択課題について記念講演をお願い

いします。

- 2 研究期間終了後、成果報告書と助成金使途明細書を提出していただきます。また、本助成によることを明記した発表論文の別刷りを日本骨髄腫患者の会にご寄贈いただきます。なお、成果報告書は本助成によることを明記した発表論文別刷りで代えることもできます。

■送付先および問い合わせ先

申請書類一式の送付先は、日本骨髄腫患者の会事務局までお問い合わせください。

申請に関するお問い合わせも以下の骨髄腫患者の会事務局までお願いします。

事務局電話 090-6908-2189(平日 10時~16時)

事務局 E-mail: [owner-imfjapan@myeloma.gr.jp](mailto:owner-imfjapan@myeloma.gr.jp)

■応募書類送付の締切日

2017年1月15日(日)必着

■受領確認

申請書が到着しましたら、Eメールでその旨ご連絡します。

■課題公募から助成までのスケジュールとその詳細

2016年10月1日	公募開始
2017年 1月15日	公募終了
3月	選考委員会開催
選考会終了後	応募者へ採択可否の通知
4月 1日	助成金給付 <sup>(1)</sup>
5月21日	骨髄腫セミナー2017において授賞式 <sup>(2)</sup>

<sup>(1)</sup> 助成金は、2017年4月1日から始まる研究期間に、助成課題採択者が所属する機関に対して提供されます。採択者等の個人口座への納金はできません。

なお、間接経費免除に関する書類を当会代表者名にて作成し、助成課題採択者が所属する機関に対し送付することができます。所属機関のルールをご確認の上、ご依頼ください。

<sup>(2)</sup> 助成課題採択者は、2017年5月21日に東京都内で開催する骨髄腫セミナー2017に招聘し、助成記念講演を行っていただきます。

■その他

- 1 日本骨髄腫患者の会発行の情報誌ならびに新聞および日本骨髄腫患者の会の Web サイトにて採択研究課題の概要を紹介することに同意いただき、公開資料の提出を依頼されることがあります。
- 2 日本骨髄腫患者の会が主催または共催するセミナー、講演会等の講師をお願いすることがあります。
- 3 採択された研究課題に対して、他の機関から財政的援助の申し出があった場合、助成課題採択者は速やかに日本骨髄腫患者の会にお知らせください。本研究助成に支障がない場合には、同じ研究課題に対して他の機関の援助を受けることができます。

以上